



「ちょっと気になる日本語」

＝第9回日本語大賞・表彰式を開催＝

日本語の美しさや言葉の持つ力を見直すことにつながる優れた作文やエッセーに贈られる「日本語大賞」（NPO 法人日本語検定委員会主催）の第9回表彰式が、3月4日、文部科学大臣賞の受賞者4人らが出席して東京都北区の東京書籍本社ホールで開かれました。

第9回のテーマは小学生、中学生、高校生、一般とも共通の「ちょっと気になる日本語」。米国、英国、台湾、マレーシア、ベルギーなど海外15カ国からの124点を含めて、小学生の部2149点、中学生の部409点、高校生の部203点、一般の部248点の計3009点の応募がありました。

第1次、第2次の審査を経て、審査委員11人による最終審査が行われ、小学生の部（文部科学大臣賞1点、優秀賞3点、佳作5点）、中学生の部（文部科学大臣賞1点、優秀賞3点、佳作5点）、高校生の部（文部科学大臣賞1点、優秀賞1点、佳作5点）、一般の部（文部科学大臣賞1点、優秀賞2点、佳作5点）の4部門の各賞が決まりました。



この日の表彰式には▽小学生の部、神奈川県・湘南ゼミナール鴨居教室6年、彼末聞人さん（12）▽中学生の部、大阪府・大阪教育大学附属池田中学校2年、城田佳穂さん（14）▽高校生の部、沖縄県・沖縄県立普天間高等学校2年、喜友名桃子さん（17）▽一般の部、大分県・工藤可絵さん（43）の文部科学大臣賞を受賞した4人が全員出席し、それぞれに賞状、楯、副賞が贈られました。

表彰式は、フリーアナウンサーで審査委員の梶原しげるさんの司会で進められました。主催者を代表してあいさつに立った梶田叡一理事長（プール学院大学学監、聖ウルスラ学院理事長）は「日本語のモデルとなるような作文やエッセーを集め、多くの人に見ていただこうと始めた」と日本語大賞の意義を強調するとともに、「今回も良い作品がたくさんあった中で特別優れている」と文部科学大臣賞に選ばれた4人の作品をたたえました。

続いて、来賓の文部科学省民間教育事業振興室の伊佐敷真孝室長から表彰状を受け取った受賞者がそれぞれ自分の作品を朗読しました。



▽幼稚園児のころから続けている剣道の稽古で、心掛けるよう先生が何度も繰り返す「残心」。自分も出場した大会で見た先生のオーラみなぎる姿、対戦相手と交わす挨拶などから「残心」は単なるポーズではなく、心構えだと分かる。「残心」の心を持ちながら剣道に向き合っていきたいと心に誓うまでを、大会の情景描写も交えて素直に表現した彼末さんの「残心」

▽食卓によく登場する母特製のスープ。「いつものカンでつくるテキトースープ」と母は言うが、毎日の料理に裏打ちされ、家族への愛がこもったスープは美味しく心も温まる。良い意味、悪い意味のどちらにも使われる「適当」という言葉の魅力にも触れながら母への感謝の思いを軽快なタッチでつづった城田さんの「適当スープ」



▽文法的には正しくない「楽しいです」など、間違った日本語が気になって仕方なかった。ところが、昔からの言葉の変遷にロマンを感じると、消える言葉を惜しむより、日本語の長い歴史の一瞬を生きる言葉に触れている今が楽しい、と思えるようになった。言葉遣いや文法に関する分析も織り交ぜながら、発想を大転換させた経緯を丹念にまとめた喜友名さんの「ちょっと気になる日本語の正体」

▽社会人20年目で退職・帰郷して間もなく、母は倒れて病院で眠り続ける。子供のころ仕事で母が家にいない寂しさから、就職が決まったときに贈られた「実るほど 頭を垂れる 稲穂かな」という母のアドバイスには憤りを感じたが、母と親交があった方々の見舞いなどを通し、社会で働く女性の祈りがこもっていたと気付く。母との確執が解けていく様子を田園風景も重ね合わせて描写した工藤さんの「実るほど 頭を垂れる 稲穂かな」



——の順に朗読。一人ひとり読み終える度に会場から大きな拍手が沸き、梶原さんのインタビューに4人は緊張しながらも喜びの表情を浮かべていました。

この後、審査委員を代表して作詞家で作家の吉元由美さんが4人の作品について講評。「読み応えのある作品にはきらりと光る部分があった」として、それぞれの特長を紹介しました。その上で、吉元さんは「言葉の力は、心の力とつながっている。正しい日本語を使うと同時に、自分たちがこの世界をどうみるかは、言葉を鍛えていく。心を柔らかく持って、澄んだ目で世界を見詰め、自分自身を見詰めて欲しい。見詰めた先に次の作品の種がある」と述べ、引き続き創作活動に取り組むよう4人にエールを送りました。

次いで、来賓の文部科学省の伊佐敷室長が、4人の作品への寸評を交えた祝辞を披露しました。最後に吉中崇之専務理事が閉会の辞を述べ、表彰式は約1時間で終了。ご家族や審査委員らが表彰された4人を囲んで記念撮影も行われました。

(時事通信社編集委員 升谷昇)